

予想の結果と講評

		第 1 予 想	第 2 予 想	第 3 予 想
商業簿記	第 1 問	仕訳問題 3 論点ともの中	仕訳問題	仕訳問題
	第 2 問	商品有高帳 売上総利益まで	小口現金出納帳	受取手形記入帳 → 仕訳
	第 3 問	決算整理後残高試算表 → 貸借対照表、 損益計算書 参考事項あり	残高試算表 項目別 二重取引あり	合計残高試算表 (明細表あり) 的中
	第 4 問	訂正仕訳	利息の勘定記入 第 2 問での中	伝票 的中
	第 5 問	精算表 (順進問題) 的中	精算表 (逆進問題)	貸借対照表、 損益計算書の作成

全体的には、第 5 問の精算表が例年に比べ、かなり難しく、時間がかかったことと思います。第 3 問については、一つ一つの取引がくっついているため落ち着いて仕訳することが必要です。第 2 問は練習がものを言う問題であり、第 1 問、第 4 問は、例年に比べてとき易い問題であったと思います。

個別では、第1問。1.の直接法を見落とさなかったか、3.の仕入諸掛を仕入に含めたかどうかのポイントです。第4問はいずれも現金分を別に記入しています。この第1問、第4問については満点を狙って欲しい所です。

第5問。出来るところは確実に押さえていただきたい。具体的には5、6、10です。注意したいのは、これ以外の1.送金小切手について借方現金処理できたか、2.貸倒引当金が8,000円しかないため、貸倒損失を計上できたかどうか、8.貸付金の貸付期間は6か月であること、9.毎年同額という表現から表の12万円は15か月分であるという所です。余力のある方は3.の売却したコンピュータは2台であることにも注意が必要です。

以上第 5 問の注意点についてどの位仕訳に反映できたか、また第 2 問について 1 箇所でも多く埋めることができたかが合否の分かれ目となってくると思います。